

エダウチホングウシダ

[シダ] 《忌避》



ホングウシダは裂片は似ているが小型で単羽状。



孢子嚢群は縁で線状。



下部の羽片は3回羽状。

区別のポイント

頂羽片はなく、小羽片や小さい側羽片は扇形やひずんだ菱形。

形態 常緑性の小型のシダ植物。

分布 本州南部（伊豆半島から東海・紀伊半島・山陽地方）・四国・九州・沖縄

名前の由来 犬山市の本宮山に因む。ホングウシダは単羽状。

葉 **〈全体〉** 三角形から楕円形で2（～3）回羽状複葉。長さ10～50 cm。

〈葉柄〉 赤褐色から褐色で、長さは葉身と同長から2倍まで変異。

〈羽片〉 羽状に分岐する羽片は1～6対。ごく短い柄があるか無柄。

備考

出典 4, ※